

2005年3月23日

報道関係各位

藤 沢 薬 品 工 業 株 式 会 社
株式会社エーピーアイコーポレーション

医療用医薬品「セフゾン®」原薬のエーピーアイコーポレーションへの製造委託について

藤沢薬品工業株式会社(社長:青木 初夫 以下 藤沢薬品)と株式会社エーピーアイコーポレーション(社長:成田 嘉宏 以下 エーピーアイコーポレーション)は、藤沢薬品が製造・販売している医療用医薬品経口用セフェム系製剤「セフゾン®」(一般名:セフジニル)の原薬製造について、海外向けもエーピーアイコーポレーションに製造委託することにいたしましたのでお知らせします。

藤沢薬品は、グローバル製品の効率的供給の視点から、最適の生産体制を構築するために生産体制の統合・再編に取り組んでおります。本年4月1日、藤沢薬品と山之内製薬株式会社との合併により誕生するアステラス製薬株式会社の中期経営計画でも、グローバル競争に対応するコスト競争力実現のため、アウトソーシングの積極的活用を掲げております。「セフゾン®」の原薬製造につきましても、2002年7月からエーピーアイコーポレーション(当時三菱化学株式会社)に国内向けについて一部製造を委託し、2004年7月からは国内向けを全て同社へアウトソーシングしています。さらに、アボット社が米国で販売している「オムニセフ®」(米国販売名、一般名:セフジニル)が2004年度売上高323百万ドル(アボット社公表値、前年比130.5%)と発売以来順調に伸長していることから、このたび、海外向け原薬につきましてもエーピーアイコーポレーションが製造を開始する運びとなりました。

エーピーアイコーポレーション(APIC)は、2002年10月の会社設立以来、三菱化学グループのスペシャルティケミカル分野の独創的開発型企業として、三菱化学グループが有するバイオ技術、有機合成、プロセス技術などの研究開発力をベースに、高度なGMP対応力と優れた工業化技術を活かして医薬中間体、原薬事業において国内トップクラスの売上を上げております。特に、昨今では、最新鋭医薬原体マルチプラント及び治験薬製造設備を新設し、医薬中間体、原薬の製法開発から生産までの幅広いニーズにお応えしております。これと三菱化学グループが保有する創薬情報、バイオ技術、有機合成技術を融合、さらには、高度なドキュメント作成やDMF(ドラッグマスターファイル)管理が可能な総合力を強みに、創薬メーカーのR&D段階から受託可能な体制を構築、より差異化された事業構造づくりを進めています。そうした中で本「セフゾン®」「オムニセフ®」を受託し、黒崎工場に商業プラントを新設、昨年7月から本格稼働しております。本プラントはアメリカ向け輸出も考慮したcGMP対応設備であります。

両社は、今後とも「セフゾン®」および「オムニセフ®」の日米市場への安定供給と品質の保持に努めてまいります。

[記]

藤沢薬品工業株式会社

本社所在地：〒541-8514 大阪市中央区道修町 3 - 4 - 7

設 立：1930年12月

代 表 者：青木 初夫

事 業 概 要：医薬品、医療関連製品の製造販売、および輸出入、並びに在宅医療事業など

株式会社エーピーアイコーポレーション

本社所在地：〒541-0046 大阪市中央区平野町 2 - 4 - 9 大和平野町ビル

設 立：2002年10月

代 表 者：成田 嘉宏

事 業 概 要：医薬原体・医薬中間体・治験薬製造受託・R&D 受託・化成品・試薬等の製造販売

以 上

| 問い合わせ先 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 藤沢薬品工業株式会社 〒541-8514 大阪市中央区道修町 3 - 4 - 7 広報室 TEL:06-6206-7857 FAX:06-6206-5016 http://www.fujisawa.co.jp |
| 株式会社エーピーアイコーポレーション 〒541-0046 大阪市中央区平野町 2 - 4 - 9 大和平野町ビル 総務部 TEL: 06-6201-1900 FAX: 06-6201-2416 http://www.api-corp.co.jp |